Museu Municipal de Faro

について

写真: CM Faro

アルガルヴェに創設された 2 番目の博物館であり、1894 年にナビゲーターの生誕 500 周年を記念して、Museu Archeológico e Lapidar Infante D. Henrique に名称変更されました。

最初の施設は市役所の建物内にありました。1913 年に、コレクションは旧カプチン派聖アントニオ修道院の教会に移され、1971 年に現在の敷地である国定記念建造物・聖母被昇天男子修道院（Mosteiro de Nossa Senhora da Assunção）に移されるまでそこにとどまりました。

考古学的遺構は、先史時代、ローマ時代、中世の時代からの品々を寄せ集めた最も重要なものです。ローマ時代の最も重要な遺構としては、2 世紀から3
世紀にかけてのモザイク、ハドリアヌスとアグリッピナの皇帝の胸像、オッソノバの碑文のコレクションがあります。

展覧会のもう 1 つの旧蔵書は、碑文が刻まれた大理石の墓石であり、シルヴェスの塔の建設を示しています。おそらく、その都市の防御システムを強化することを目的とした太陽の門 (ポルタ・ド・ソル)
の塔です。華美な装飾が施された碑文は、誰が門の建設を命じたのかを特定しています -
アルマンゾールの息子であるアルモハドの王子アブール・ウラ・イドリース（Abu l-Ula Idris）です。彼の名前は、イブン・マフフズ（Ibn Mahfuz）がアルモハドに反抗してシルヴェスに小さな独立王国を建設したときにマフフズの手により消されました。

質の高いコレクションは、かつてアルガルヴェの寺院に寄贈されていた宗教的な標本を中心とした 16 世紀から 19 世紀の絵画です。カルロス・ポルフィリオ（Carlos Porfírio）がアルガルヴェの伝説を描いた 20 世紀の絵画も非常に重要なものです。

ファロ市立博物館は、2002 年 5 月からポルトガル博物館ネットワークに参加しています。 2005 年 11 月には、ポルトガル博物館学協会によって最高のポルトガル博物館として APOM 博物館学賞 - トリエンニアム 2003/05 が授与されました。

問い合わせ先

Largo Afonso III, nº 14 8000-167 Faro

电话：	+351 289 870 827/9
ファックス：	+351 289 870 038
Eメール:	dmar.dc@cm-faro.pt

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com

ウェブサイト： http://www.cm-faro.pt

特色とサービス
ショップ
ガイドツアー

バリアフリー案内

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com